

真冬の市営プールで挑戦！ 「12種目のスポーツ&ゲーム体験」を開催

プールは夏だけじゃない！全12種目のゲーム等に挑戦して高得点を狙え！また、「心肺蘇生法（CPR）・AED（自動体外式除細動器）トレーニングキット実技体験」、「在庫一掃・感謝セール」も同時開催。冬も市営プールで盛り上がる！！

◆日時 1月11日(土)午前10時～(午前10時・11時・正午・午後1時・2時・3時からの計6回実施)

◆場所 市営プール管理棟前テントで、開始10分前まで受け付けます。

◆参加費 (1回につき12種目のゲーム等が体験できます。)

★1回300円 (参加チケット+ミネラルウォーター1本)

★2回500円 (参加チケット+ジュース1本)

◆体験種目 (抜粋)

ミニボーリング、ストラックアウト、ライフセービング競技ライセンス体験等

詳しくは、福生市営プールホームページ

(<http://www.v-field.co.jp/fussa/>) をご覧ください。

問合せ (有)ブイフィールド (市営プール指定管理者)

☎042-677-4897(土・日・祝日を除く午前10時～午後5時)

恒例「新春ふっさウオーキング」にご参加ください

福生の隠れた名所「市内の彫刻めぐり」や、昨年5月にリニューアルした「わかぎり会館・図書館」を訪ねます。お昼には温かい「すいとん」でお腹を満たし、新春の福生を体いっぱいに満喫します！

◆日時 1月11日(土)午前8時30分

◆集合場所 中央体育館裏駐輪場集合(雨天中止)。

※中止等の問い合わせは、当日午前7時30分から受け付けます。

◆参加費 一人300円(保険代等) ※雨天中止の場合も、返金できません。

◆持ち物 お椀、お箸、水筒、雨具

◆申込み 1月8日(水)までに参加費を添えて、中央体育館・福生・熊川地域体育

館の各窓口へ(年末年始及び休館日を除く)。
問合せ 中央体育館 ☎52・5511

「初釜お茶席体験」

毎月茶室「福庵」の立礼席(椅子席)で行っているお茶席体験の初釜を小間(茶室)で行います。

お茶のいただき方もご案内しますので、初めての方もお気軽にお越しください。

◆日時 1月12日(日)午前10時～午後3時

◆場所 茶室「福庵」

◆定員 当日先着30人

※直接会場へお越しください。

◆費用 300円(茶菓子代ほか) お茶席体験3月までの予定
▽1月26日(日)、2月9日(日)、2月23日(日)、3月9日(日)、3月23日(日)
問合せ 公民館事務所(さくら会館内) ☎552・2111

児童・生徒による

音楽のまちづくりコンサート開催

福生市の小中学校の特色の一つに、盛んな音楽活動があります。中学校の吹奏楽部、小学校の音楽クラブや和太鼓クラブは、七夕まつりやほたる祭等、市の数々の行事に参加し、日頃の練習の成果を発揮して多くの市民の皆さんに音楽を楽しんでいただいています。

皆さんに、「音楽による元気」をお届けしている子どもたちが、今年も、合同コンサート「第5回 児童・生徒による音楽のまちづくりコンサート 2014」を開催します。

年に1回の合同コンサートに向けて、多くの方に見に来ていただけるよう、子どもたちは練習を重ねています。市民の皆さんのご来場を心よりお待ちしております。

◆日時 3月8日(土)午後1時30分～午後4時30分

◆場所 福生市民会館大ホール

◆出演団体

福生第三小学校・第六小学校・第七小学校・福生第一中学校・第二中学校・第三中学校・福生吹奏楽団(友情出演)

問合せ 指導室 学務・指導係 ☎551・1948

「第43回福生市民文化祭」が開催されました

福生の文化・芸術活動の成果が一堂に会する市民文化祭が、昨年10月に市民会館・さくら会館・茶室福庵にて開催され、連日多くの方が訪れ、延べ16,500人が来場されました。

▼田村冴子市民文化祭実行委員長のあいさつ

第43回市民文化祭が昨年の10月27日から11月17日までの土曜・日曜・祝日、8日間にわたり開催されました。参加団体は演劇が162団体、展示が62団体参加され、3,577人が参加されました。

熱意が感じられる演劇に、一段と暖かい拍手をいただきました。展示も個性豊かで立派な作品や絵画書等がありました。

開催中は多くの方々に会場においていただき、誠に有難うございました。



▲演劇(ダンス)の様子



▲展示の様子

文化は一日にしてならずと言いますが、少しずつの積み重ねです。今後も皆様方の精進でさらに充実した文化祭になることを期待したいと思います。

また、台風26号により被害のあった伊豆大島町への災害支援のための募金箱を文化協会で期間中に設置したところ、来場者の方々から心温まる募金85,864円を頂戴し、日本赤十字社を通して災害支援に役立てられることになりました。ご協力ありがとうございました。

問合せ 公民館事務所(さくら会館内) ☎552・2118

中央図書館の障害者サービスのご案内

中央図書館では、図書館に来館することが困難な方や文字を読むことが難しい方に図書館をご利用いただけるようなサービスを行っています。障害者サービスのご利用には、登録が必要となります。詳しくは、中央図書館にお問い合わせください。

■宅配サービス 市内にお住まいの方で、お体が不自由なため、図書館に借りに行くことができない方に対して、中央図書館から月に一度、ご自宅まで資料をお届けするサービスを行っています。一度に30点まで借りることができます。

■郵送サービス 視覚障害の方を対象に録音図書や録音雑誌を郵送で貸し出しています。全国の点字図書館、公共図書館所蔵の図書も中央図書館が中継して貸し出しています。

■その他サービス

○点訳図書 レシピ集や、ボランティアサークル「ほたる」作成の図書などがあります。

○音訳テープ・CD 本を聴読できるように音声化したもので、現在はカセットテープ・CDのほかにDAISY(デイジー)も貸し出しています。DAISYとは、新しいデジタル録音図書の規格で、再生には専用の機械が必要となります。また、ボランティアサークル「福生いとでんわ」作製の声のミニコミ誌「週刊スクリプター」などがあります。

○大活字本 文字が大きく見やすいため、弱視の方だけでなく、ご高齢で小さい字が読みにくいという方にもお勧めします。現代文学、教育書などがあります。

○拡大読書機 画面上で文字を拡大するだけでなく、視野の狭い方、白抜きの文字が読みやすい方にも、表示する文字を調節してご利用いただけます。レファレンス室に設置していますので、ご自由にお使いください。

問合せ 中央図書館 ☎553・3111

今号から、各小中学校の取組や教師の活躍などを紹介していきます

頑張っています！福生の小・中学校

「できた!」「わかった!」授業を目指して—福生第二中学校—

福生第二中学校は、平成24年度、25年度と「福生市教育委員会教育研究奨励校」の指定を受け、2年間の研究を進めてきました。

「教員がさらに生徒理解を深め、教育活動における指導力を伸ばすことによって、生徒の自己肯定感や自尊感情が高まり、自らより良く伸びようとすることができるのではないか」という考えのもと「今までの積み上げを土台とし、発展させていくことによって、更に課題解決を図る」との方針の基に、研究主題を「夢と希望に向かって、たくましく生きる生徒の育成」、サブテーマを「自己肯定感を高める指導の工夫」と設定し、生徒指導の研究に取り組んできました。

平成24年度は「生徒理解」、平成25年度は「学習指導」に的を絞り、生徒が「できた!」「わかった!」と実感できる授業を目指しました。生徒が学習の理解を高めることは、生徒の自己肯定感に直結するものと考えます。

指導の手立てとして、授業の共通した支援の指導方法の工夫、生徒の状況を把握するための「KJQマトリックス」を活用し、生徒の「心のエネルギー」と「社会生活の技術」の状況に着目しながら指導に生かすこととしました。

福生第二中学校の教育活動は「生徒のより良い変容」を目指しています。この2年間の研究が福生二中の教育活動のスタンダードとなるよう、教師全員で取り組んでいきます。



▲定期的に教員が集まり、指導の研究を行っています

